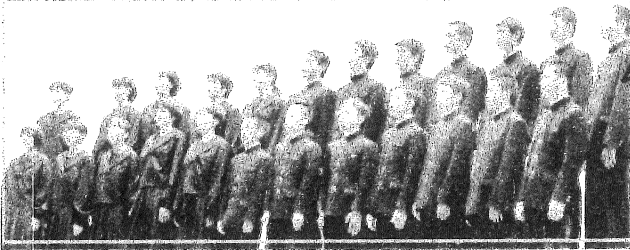


前へ

岐宿中学校だより
文責：都々木



合唱コンクール
2年生
金賞

今年、小学生の飛び入り参加も有り、例年以上に楽しいコンクールとなりました。自分の歌声が、「誰か」の、さらに「みんな」のためになるという「気づき」。その強さ・数が、結果に表れる合唱。自分の存在や力が、誰かのために役立つという気づきが協力的・協働なのです。

2年生

坂井 日和さん

合唱コンクールお疲れ様でした。どのクラスも素晴らしい合唱でした。賞をとれたクラスも、とれなかったクラスもあるでしょう。それでも皆、ひとつの目標に向かって頑張ってきた。

1. 2年生は、仲間との絆を深めることができましたか? 仲間と協力し、絆を深めることでよりよい合唱ができます。来年も素晴らしい合唱を期待しています。

3年生は中学校最後の合唱コンクール、どうでしたか? 毎日、昼休みや放課後に練習している姿を見ると、結果がどうであれ、みんながひとつになれた気がします。

今年度も半分以上が過ぎ、残り5ヶ月となりました。どの学年も、今日、学んだことを忘れずに学校生活を送ってください。

(実行委員長 石原 綾華)

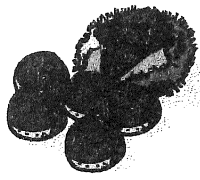
合唱コンクール
10/25

行事予定

- 一日(金) 3年実力テスト
- 三日(日) 文化の日 岐宿町文化祭 文化部出演 13:00頃
- 四日(月) 振替休日
- 五日(火) 教育相談・放課後学習 12日
- 七日(木) テスト前部活動休み 14日
- 八日(金) 五島市小中音楽会(3年生参加) ※中学生は13:00

3年保育園実習

- 一〇日(日) 楠原ベタンク大会
- 一一日(月) 部活終了 17:30
- 一四日(木) 期末テスト①
- 一五日(金) 期末テスト②
- 一七日(日) 家庭の日
- 二二日(土) 勤労感謝の日
- 二四日(日) 柔道県新人大会
- 二七日(水) 岐宿小学校研究発表会
- 二八日(木) 生徒会役員改選



秋の読書週間 10/28(金)~11/7(木)

読書の楽しさを知ってもらおう新たな試みとして『本の交換会』を行っています。私も安永柾平くんと交換し、自分では絶対に手に取ることのないホラー系小説に挑戦しています。『親子読書』もお勧めです。

子どもに伝えたい言葉

「これから一番大切なことを言います。『命』とは、人間が持っている時間のことです。人は、自分のために時間を使います。さらに、誰かのために時間を使ってください。」

日野原重明氏(医学博士 百五歳没)

(雑感) 『白虎隊』で有名な会津藩には、『什の掟』という、現在で言うところの生徒心得のようなものがあった。『什』というのは、縦割りの班のような六歳〜九歳の十人前後の集まりで、年長者が『什長』として集団を自治的にまとめた▼その四つめの掟に『卑怯な振る舞いをしてはなりません』とある。『国家の品格』の著者として有名な数学者、藤原正彦氏も幼少の頃、『卑怯者になるな』という教えを受けて育ったという▼先日、学校で事件があった。誰かをいじめるとか、傷つける、盗むというような重大事ではなかったが、正直に申し出るようなアンケート調査に加えて全校集会を行い、生徒指導主事は「卑怯者になるな」と何度も熱く訴えた。そして、一度目のアンケート。期待したが、やはり申し出はなかった▼口をつぐんでしまったことは仕方がないし、その心情も理解もできる。未熟な中学生のことなのだから。せめて、君の心に『勇気を出せなかった後悔』があると信じたい▼卑怯とは何か? 自分で自分をだます事だろうと思う。「この行いは卑怯ではないか?」と、自分自身に問いかけ続ける日本人に育ってほしい。

会津藩『什の掟』

- 一年長者(としうえのひと)の言ふことに背いてはなりません
- 一年長者にはお辞儀をしなければなりません
- 嘘言(うそ)を言ふことはなりません
- 卑怯な振舞をしてはなりません
- 弱い者をいぢめてはなりません
- 戸外で物を食べてはなりません
- 戸外で婦人と言葉交へてはなりません
- ならぬことはならぬのです

(注) 現代にはそぐわないものもあるようです。また、掟は『什』ごとに若干異なっていたともいわれています。